

ユーザー本位のフレキシビリティな設計 経験豊かな技術者と熟練した 技能者が一体でお応えします

万善工機

うめナビ vol.5-4

万善工機(港区新橋、三浦明宏社長、03・3591・6211)

は、産業・研究実験設備品のアイソレーション機器、グローブボックスシステム、各種ドラフトチャッカーの専門メーカーとして、機能的で質の高い製品の提案から設計・製作、現地設置・バリデーションまで自社で一貫して行っている。主力商品の「グローブボックス」とは、大気中の水分や酸素に激しく反応する物質を取扱う場合に、低水分・低酸素状態の環境をつくり出し、作業を行うことができるようにする容器のことである。医薬品・半導体、有機無機化学、金属工学、原子力、バイオ等幅広い分野の研究関連機器や製造生産工程で使用されている。

「ドラフトチャンバー」とは、悪



低水分・低酸素状態をコントロールできる
「不活性ガス循環精製装置付グローブボックス」

高純度ガス内での乾燥を行うことができる
「真空乾燥器付グローブボックス」

臭や有害ガスが発生する化学実験等を行う際、作業者の安全確保のため、排気機構を備えた装置である。また、発生した排気ガスもドラフトチャンバーに搭載された排気ガス洗浄装置により浄化されて屋外へ放出されるため、環境にも配慮されている。現在、この2製品に加え、無菌操作を行うためのクリーンベンチやクリーンドラフト等を主力製品としている。

同社は、経験豊かな技術者と熟練した技能者が一体となり、中小企業のメリットをフルに生かし、お客様の要望を十分取り入れた設計はもとより、製作・製品検査・現地バリデーションテストに至るまで自社で一貫して行うため、隅々まで行き届いた高品質な製品を生み出している。また、製品の性質上、常に安全で正確に、且つ、永く安定した性能を維持しなければならぬため、各工程・段階ごとの品質・製品検査はもちろん、幾多の性能テストを厳しく行っている。

今後の展望を聞いたところ、「私は機械屋、専務である弟は電気制御屋。お互いの得意分野を活かし、二人三脚で、今後ますます需要の高まるグローブボックスの自動制御化とお客様のニーズを取り込んだ新製品の開発に力を注ぎ、医薬品分野、半導体分野等あらゆる産業界の発展のお手伝いができ、貢献できるよう当社としても、さらなる進化を続けていきたい」と三浦社長は言う。